

●「札幌市ごみ減量キャラクター」の発表と活用方法について

札幌市では、ことし7月からはじまる家庭ごみの有料化やごみの新しい分別方法などの「新ごみルール」について、昨年11月から説明会を開催し、市民に理解と協力を求めているところです。このたび、このルールのさらなる周知を図るため、「札幌市ごみ減量キャラクター」として「さっぽろミーゴス」を採用しました。

今後は、新ごみルールを分かりやすく紹介する「ごみ分けガイド」のほか、テレビCMや新聞広告などにこのキャラクターを使用し、集中的なPR活動を展開していく予定です。

1 キャラクターの概要

(1) 名称

さっぽろミーゴス

(2) 説明

「札幌の街をキレイにしたい、豊かな環境を守りたい」そんな市民の思いから生まれた「ヘルベルト」「ワケラレオ」「リサラ」の妖精3人組（イラストは別紙のとおり）。

(3) 作者

札幌市在住のアーティスト、新矢 千里（しんや・ちさと）氏*

※ 「自然」から取り入れたモチーフを作品に取り入れたスタイルで、絵本などの出版をはじめ、インテリアデザインなど、幅広い分野で世界的に活躍している女性アーティスト。

(4) 決定方法

キャラクターデザインのほか、そのキャラクターを活用したPR手段や内容について、広告代理店による企画コンペを行い決定。

2 キャラクターの主な活用方法

(1) ごみ分けガイド

「新ごみルール」を分かりやすく紹介する「ごみ分けガイド」*に使用。

※ 5月25日から6月15日にかけて、家庭ごみの収集日カレンダーと有料の指定ごみ袋4種類を一緒にして、全世帯に配布する。6月15日までに自宅に届かない場合の問い合わせ先は札幌市コールセンター(222-4894)。

(2) ポスター

6月から、地下鉄駅や車内、公共施設などに掲示するポスターに使用。

(3) マスメディア

6月から、テレビCMや新聞広告などに使用。テレビCMには上田市長も出演し、「はじまる、はじめる、新ごみルール」をキャッチフレーズに、キャラクターと一緒に「新ごみルール」をPRする。

問い合わせ先

環境局環境事業部企画課（調査担当） 高橋・山岸

電話：211-2912

〈札幌市ごみ減量キャラクター〉

さっぽろミーゴス

「札幌の街をキレイにしたい、豊かな環境を守りたい」そんな市民の思いから生まれた妖精たち。ごみを減らそう、ごみを分別しよう、リサイクルしよう……それぞれがメッセージを掲げて活動していました。

そんなある日、運命の出会いが！ 同じように環境への熱い想いを抱く3人が意気投合したのです。

「札幌の街をもっともっとキレイにするために、一緒に活動しよう！」

ここに、ラテンのリズムに乗せてメッセージを発信する「さっぽろミーゴス」というグループが誕生しました。

上田市長と一緒にイベントに参加したり、ある時はごみステーションをステージにしたり。

さっぽろミーゴスは、今日もどこかの街角でメッセージを伝えています。



ワケラレオ
(ごみの分別)

ポリバケツの妖精。
きっちりとした性格で、
ルールを守らない人が苦手。



ヘルベルト
(ごみの減量)

指定ごみ袋の妖精。
太りやすい体質で、ダイエット
には人一倍気をつけている。



リサラ
(リサイクル)

リサイクルマークの妖精。
古い歌でも、彼女が歌うと
新しい曲に生まれ変わる。